

Work Style Analyzer

日々の業務内容を見える化し、定量データに基づいた
「働き方改革」を実現する業務分析ツール



FairUSE

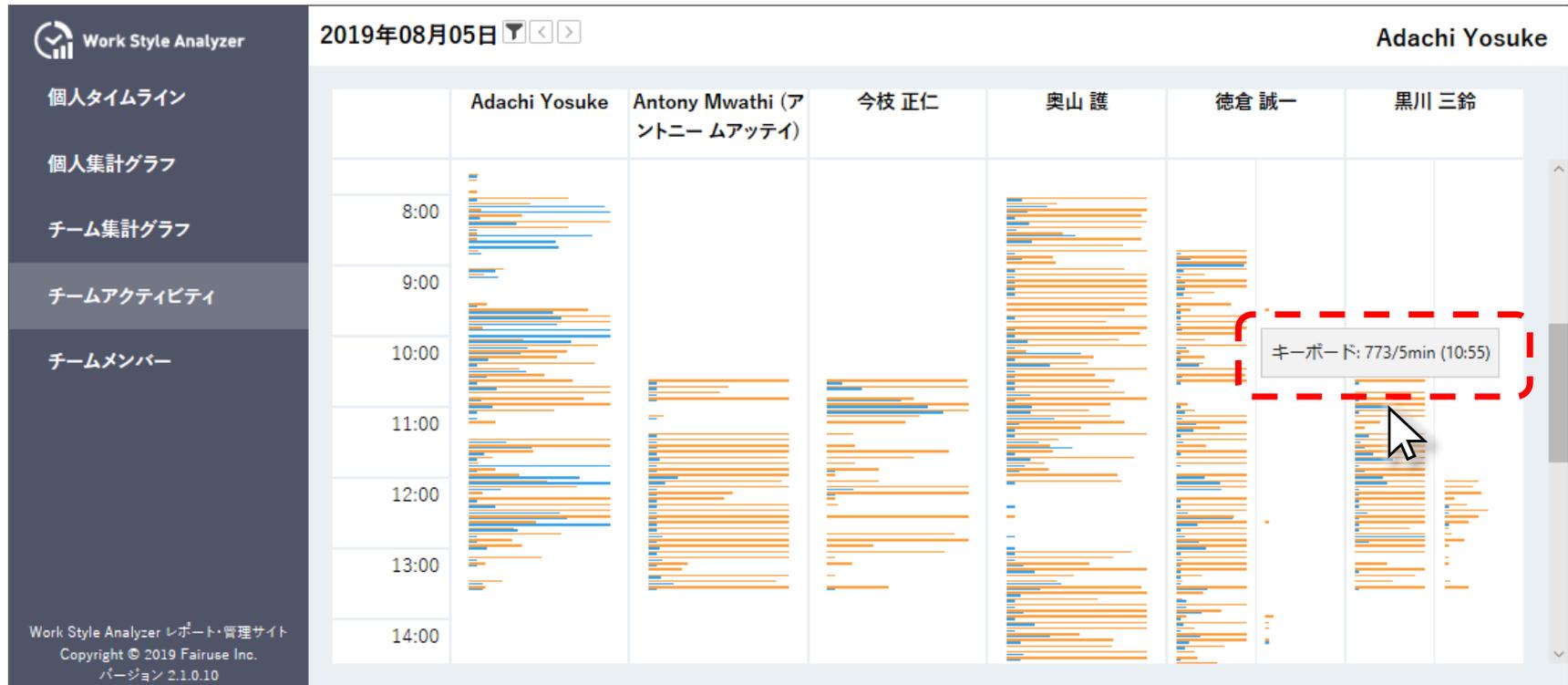
フェアユース株式会社

上司が部下の業務内容を簡単に把握することを可能にする

各個人の業務内容を詳細に分析することを可能にする

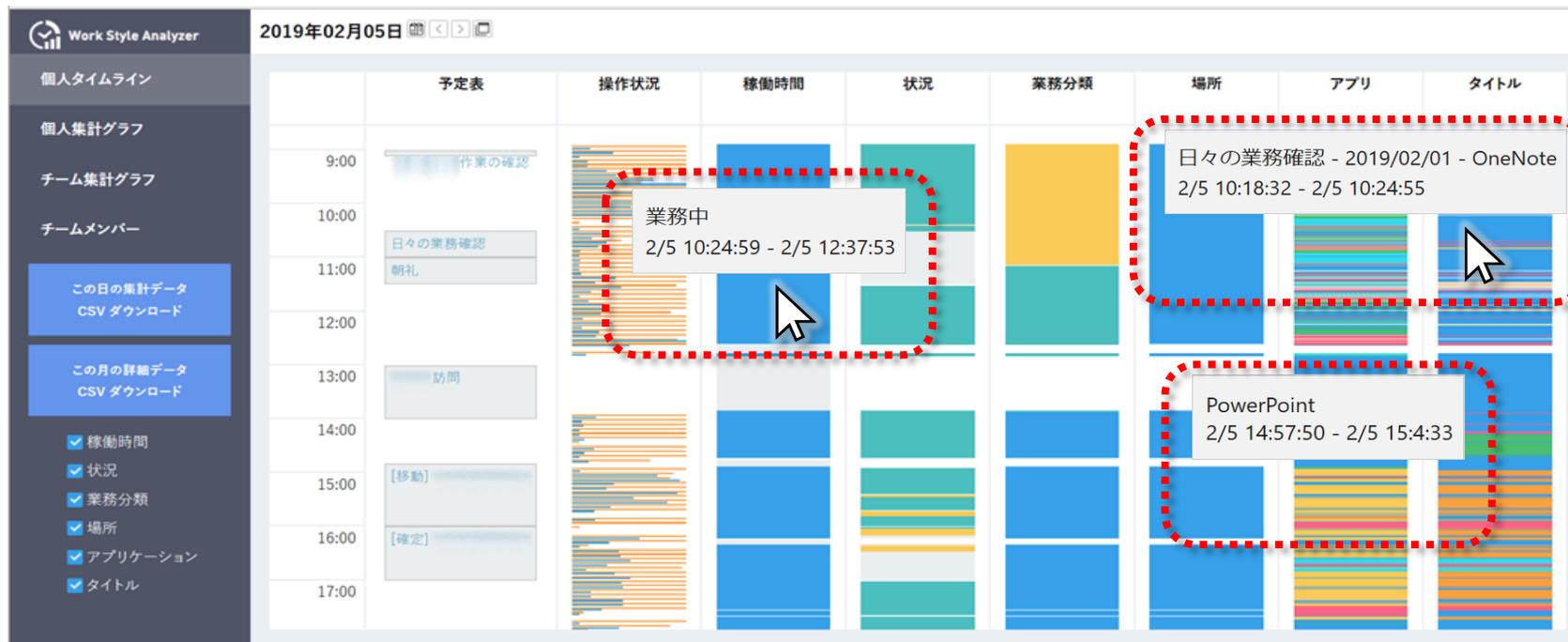
組織ごとに業務内容を比較することを可能にする

各メンバーのリアルタイムの業務稼働状況をマウス、キーボードの稼働状況にて確認できます。



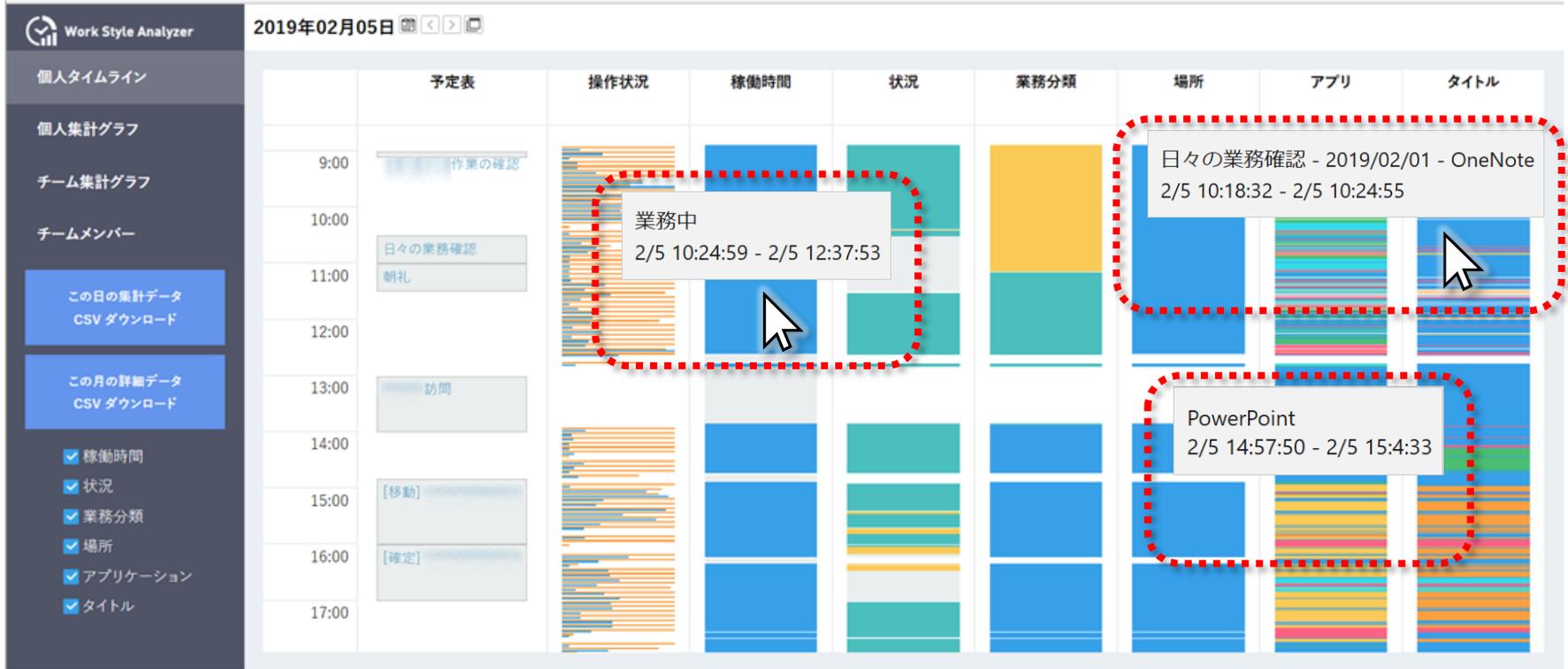
マウスのカーソルをマウスオーバーすることで詳細なデータを参照出来ます。

各項目の1日のタイムラインを確認することができます。



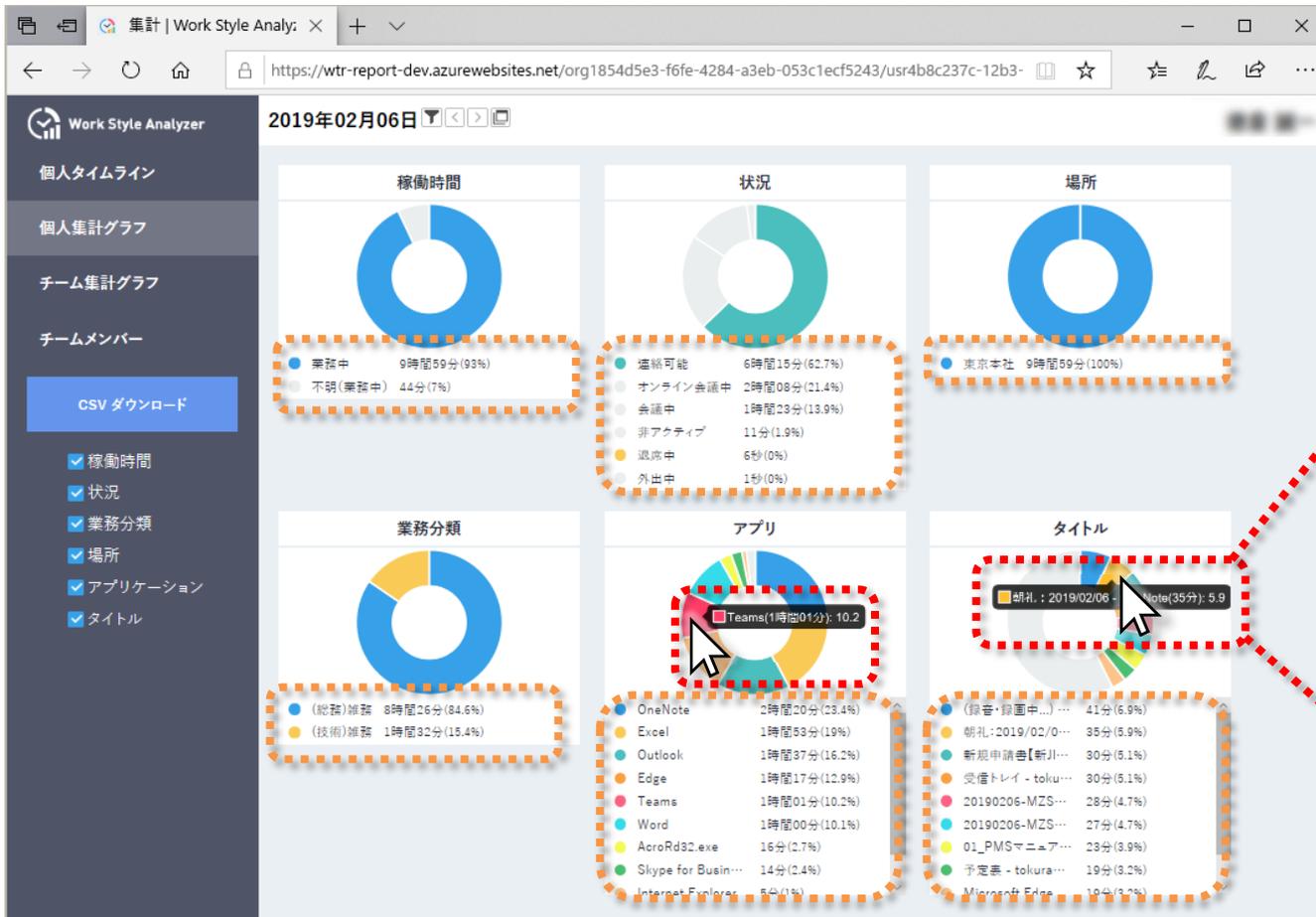
#	項目名	説明	データ取得
1	予定表	予定表の表示 (Exchange 上の予定表)	自動取得 (貴社ホスティングプランのみ)
2	操作状況	マウスとキーボード	自動取得
3	稼働時間	業務中/業務外	自動取得
4	状況	連絡可能/取り込み中/応答不可 等	手動入力 (※Skype for Business を利用の場合は自動取得)
5	業務分類	行っている業務の分類	手動選択
6	勤務場所	プルダウンで選択	手動選択
7	アプリ	アプリケーション名 (アクティブ)	自動取得
8	タイトル	ファイル名 (アクティブ)	自動取得

各グラフの上をマウスオーバーすることで各項目の詳細を確認することができます。



マウスのカーソルをマウスオーバーすることで詳細なデータを参照出来ます。

各項目に対して“時間”と“パーセンテージ”が表示されます。
 グラフの上をマウスオーバーすると各項目の詳細を確認できます。



マウスのカーソルをマウスオーバーすることで詳細なデータを参照出来ます。

組織内の各ユーザの業務状況を横断的に閲覧することが可能です。



■ 稼働時間

「業務中」、「業務外」ごとの各時間を表示します。PCの電源がOffの時は「不明」と表示します。

■ 状況

「連絡可能」、「取込中」、「会議中」、「オンライン会議中」などの情報を表示します。

■ 場所

「本社」、「〇〇支社」、「自宅」などの情報を表示します。

■ 業務分類

企業ごとに設定した業務分類の一覧を表示します。

■ アプリ

どのアプリケーションソフトウェアを利用したかを表示します。

■ タイトル

利用したファイル名を表示します。

リアルタイムで各種ユーザー状況を確認することが可能です。

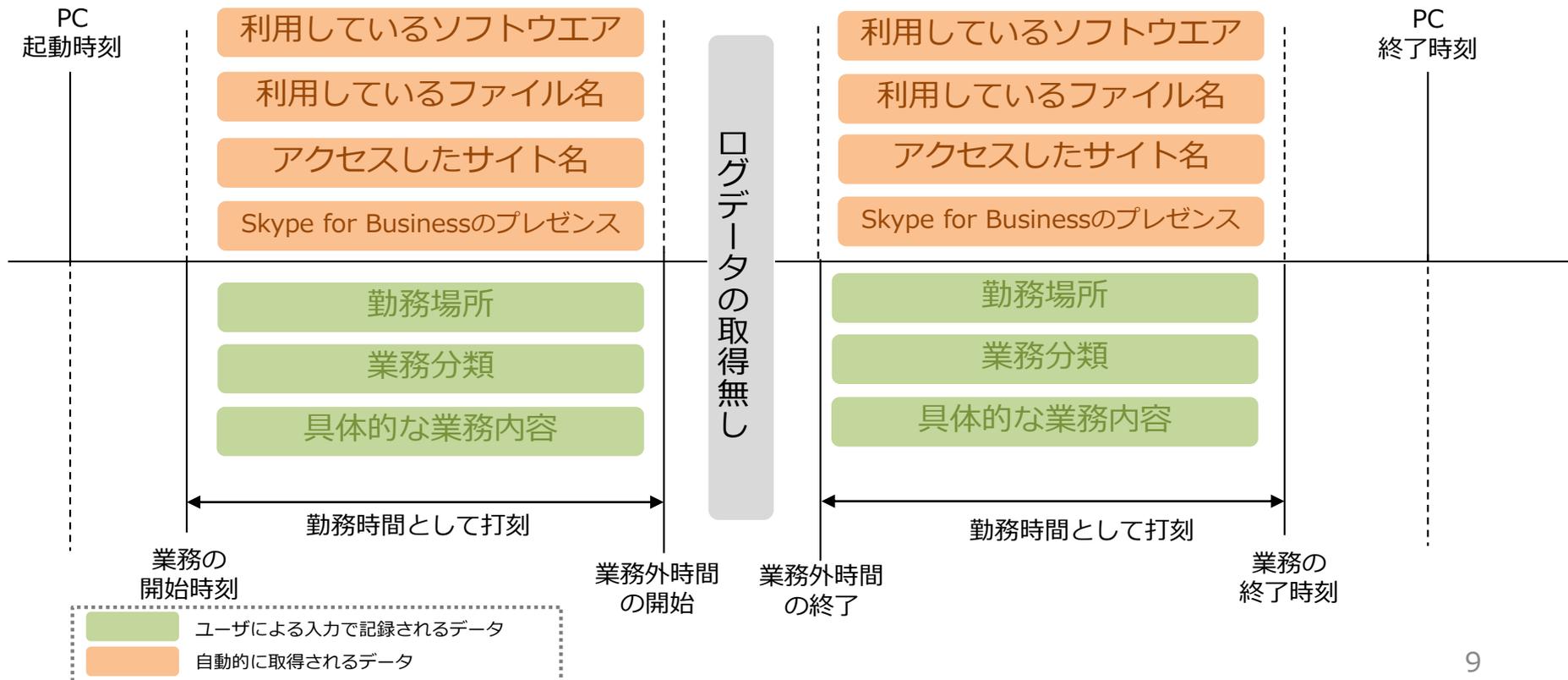
メンバー一覧 | Work Style

https://wtr-report-dev.azurewebsites.net/org1854d5e3-f6fe-4284-a3eb-053c1ecf5243/list-mem

表示範囲 フェアユース株式会社

最終更新日時	状態	氏名	勤務場所	業務分類	具体的な業務内容
18:18	■ 取り込み中	山田 太郎	自宅	(営業)提案資料作成	みずほ証券の口座
4時間以上前 08/16 14:01	■ 取り込み中	田中 花子	東京本社	(技術)コーディング	社内業務
4時間以上前 11/13 07:47	■ 連絡可能	佐藤 健一	東京本社	(技術)コーディング	社内業務
17:42	■ 連絡可能	鈴木 一郎	東京本社	(技術)雑務	Microsoft サービス
19:43	■ 連絡可能	高橋 誠二	東京本社	(技術)設計	みずほ証券の口座
4時間以上前 11/21 02:08	■ 連絡可能	渡辺 真由美	自宅	(技術)コーディング	
4時間以上前 12/26 11:20	■ 連絡可能	伊藤 大輔	東京本社	(営業)雑務	
4時間以上前 09/11 21:54	■ プレセンス情報不明	小林 光太郎	東京本社	(営業)見積書作成	
19:30	■ 連絡可能	山崎 隆夫	東京本社	(営業)提案資料作成	WSA
19:43	■ 連絡可能	中村 美穂	東京本社	(営業)雑務	WSA 資料作成
4時間以上前 10/20 16:22	■ 退席中	石川 雅也	その他	(技術)設計	社内業務
19:43	■ 連絡可能	山口 健太	東京本社	(営業)見積書作成	

- 「利用しているソフトウェア」、「利用しているファイル名」、「アクセスしたサイト名」を記録（※）
 - 「業務の開始時刻」「業務の終了時刻」を記録
 - 「PCの利用開始時刻」「PCの利用終了時刻」を記録
 - 「勤務場所」「業務分類」「具体的な業務内容」を記録
 - Skype for Business clientと連携することも可能（Skype for Business Onlineが無くては動作不可）
 - Microsoft Azure環境で動作
 - 各ユーザ個人だけでなく、課、部署、組織全体でWebベースの統計分析の表示が可能
 - CSV形式でダウンロード可能
- （※）「利用しているファイル名」および「アクセスしたサイト名」はアクティブウィンドウから取得します。





Work Style Analyzer の分析項目

業務にて発生する各分析項目を取得し業務の見える化を実現します。

■ 稼働時間

□ 取得の目的

- ◆ PC上における最も基本的な業務の時間を取得する。

□ 数値の概要

- ◆ WSA上業務を行っている/行っていない時間
- ◆ PCが起動していない時間（電源のOFF、セッションが稼働していない）等

■ 状況

□ 取得の目的：

- ◆ 各時点における個々人の業務を取り巻く状況を既定する。
- ◆ Skype for Businessを利用している時は、プレゼンスとして反映する。

□ 数値の概要：

- ◆ Skype for Businessを利用している場合はそのプレゼンス
- ◆ Skype for Businessを利用していない場合は各企業独自に設定可能な「業務状況」

■ 業務分類

□ 取得の目的：

- ◆ 各企業にて発生する業務を分類化し、どの個人がどの業務を実施しているかを測定する。



Work Style Analyzer の機能説明



PC の動作環境

■ OS要件

- .NET Framework 4.6.2 以上
- .NET Frameworkの上記バージョンが動作する、Windows 32/64ビット
- Windows 7 以上

■ ハードウェア

- メモリ 4GB 以上
- ローカルストレージ：空き容量1GB程度



FairUSE